

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

| | |
|-----------|---|
| プログラム番号 | |
| 教育形態 | セミナー |
| プログラム名 | ISO9000 セミナー よい結果を生む!“プロセス管理の基本”10のポイント徹底マスター(1日間) |
| 主催者(団体) | 一般財団法人日本規格協会 |
| 協賛・後援 | |
| 開催日程 | 詳細につきましては、日本規格協会ホームページをご覧ください。 |
| 総時間 | 6.5 時間 |
| 開催場所 | |
| 対象者 | <p>・業種／職種を問わず、プロセス管理の考え方・進め方を基礎から身につけたい方々</p> <p>・現場／職場を預かるリーダー・監督者、運用担当者の方</p> <p>・QMS 教育担当者、QMS 事務局・推進担当者、内部監査員の方</p> |
| 定員 | |
| 題目 | |
| プログラム(次第) | <p>■なぜ、プロセスアプローチが必要か</p> <p>■“プロセス管理の基本”10のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> • Point 1 プロセスを理解する • Point 2 プロセスアプローチを理解する • Point 3 仕事でプロセスを考える • Point 4 プロセスの目を理解する • Point 5 リスクの目を理解する • Point 6 プロセスの目で分析する • Point 7 リスクの目で分析する • Point 8 プロセスを管理する • Point 9 プロセスを監査する • Point10 プロセスを改善する <p>■事例で学ぶプロセスアプローチ</p> <p>■ISO9001 とプロセスアプローチ</p> |
| 内容 | <p>よい結果を生む仕事の進め方とは、仕事の“インプット・アウトプット”を定め、見つめるべきこと、押さえどころ、確認の仕方、それを支える人・設備・モノ・業務のやり方を整え、加えてプロセス(仕事・活動)に価値を付加することです。結果が悪い、期待どおりの成果がでないのは、プロセスのどこかに問題があるからです。</p> <p>本コースは“業務プロセスの構築・管理・改善”に焦点を当て、よい結果を生むために有効な“プロセスアプローチ”の考え方と実践方法を基礎から習得していただく内容です。</p> |

| | |
|------------|---|
| | 業種／職種を問わず、業務プロセスの運用でお困りの方のご参加をお待ちしております。 |
| プログラムの目標 | |
| CPD点数 | 20点 |
| 料金 | ・一般： ¥ 30,240 <税込> ・日本規格協会維持会員： ¥ 27,000 <税込> |
| 備考(問い合わせ先) | 一般財団法人 日本規格協会 研修ユニット TEL:03-4231-8570 FAX:03-4231-8675 |
| 詳細URL | https://webdesk.jisa.or.jp/seminar/W12M1010/index/005/001/006 |

※CPD 点数に関しては他とのバランス等を考慮し、CLSAR 内で調整の上、決定させていただきます。